

連絡メールシステムの運用開始について

これまで学校からの緊急連絡方法として電話連絡網を使用していましたが、個人情報保護法の施行により電話連絡網（一覧表）の配布が難しくなっています。緊急時にはすべての保護者の方々に連絡の必要がありますが、ご不在の場合も多く、電話による連絡が難しくなっています。

また、児童の安全に関わる緊急事態が発生した場合には、速やかに保護者の方々に連絡して情報を共有し、地域一丸となって安全確保を図る必要があります。

このような背景から、早く正確な情報をお伝えするために、連絡メールシステムを導入いたしました。連絡メールシステムでは、保護者の方々の携帯電話やコンピュータに連絡メールを送信し、学校からの情報を伝達します。

-----【連絡メールシステム導入の利点】-----

連絡メールシステムの導入により、以下の利点があります。

●情報を早く伝達する

→情報を一括送信するため、スピーディーに伝達することができます。

●情報を確実に伝達する

→保護者の皆様への伝達状況は、学校側で個別に確認します。

●個人情報の管理を万全にする

→保護者の皆様のメールアドレスは、学校内のコンピュータで厳重に管理します。

保護者の皆様が「要返信」の連絡メールを受け取られた際は、内容を確認されたらそのまま返信していただくことで、伝達の有無を学校側で確認します。一定時間待っても返信のない保護者の方々には、電話等でご連絡差し上げることで連絡漏れのないようにしたいと思います。

-----【連絡メールをお送りするケース】-----

下記のような場合に連絡メールをお送りします。

- 天候不順等による行事予定変更のお知らせ
 - 下校時間変更のお知らせ
 - 不審者情報、防犯情報のお知らせ
 - 配布文書に関してメールでもお知らせ
 - 各種行事、PTA 関連のお知らせ
- 等